

JTA 公式トーナメント（一般大会）について注意事項

申請→承認→開催→報告の流れ

（大会要項の送付、トーナメントプランナー利用、大会報告について）

1. 申請

JTA 公式トーナメントの大会申請の際は、「JTA テニスルールブック」の「JTA 公式トーナメント管理関連規則」および「JTA 公式トーナメント競技関連規則」をご確認の上、申請をしてください。

また、下記の点にもご注意ください。

- ・大会日程には、「予備日」は含めない
- ・申請時、大会主催者の情報はすべて入力すること。漏れがあった場合は、承認しない。
- ・大会開催責任者は主催者であり、運営委託をしていますが、必ず連絡の可能な主催者連絡先を入力のこと。

2. 承認（仮）

①大会申請システムより「承認（仮）」を受けた大会は、必ず大会要項を国内大会委員会 一般大会専門部会（または JTA プレーヤーゾーンヘルプデスク）へ送付する

国内大会委員会 一般大会専門部 ： tournament@jta-tennis.or.jp

JTA プレーヤーゾーンヘルプデスク： playerzone-help@jta-tennis.or.jp

②大会要項の内容確認後、不備がある場合は修正を依頼、修正ができずルール通りの運営ができない場合は「承認」取り消し、公式トーナメントとしての開催はできない（非承認での開催は主催者の責任・管理下において開催、日本テニス協会は関知しない）

③申請内容から変更がある場合は、速やかに国内大会委員会 一般大会専門部へ申し出る

◆オープン大会

大会要項に問題がなければ、ルールに則りオンラインエントリー開始、ウィズドロー締切後、トーナメントプランナーの大会ファイルを JTA プレーヤーゾーンヘルプデスクより送付。

※TP 操作責任者はあくまで大会レフェリーであり、別途操作担当者がある場合でも、大会レフェリーの指揮のもと大会ファイルを用いて運営

◆クローズド大会

大会要項に問題がなければ、トーナメントプランナーの大会ファイルを国内大会委員会 一般大会専門部より送付（大会要項を確認するまで、大会ファイルは送付しない）

→ジュニア大会用のライセンスで大会ファイルの新規作成や編集を行わないこと

※国内大会委員会 一般大会専門部から送付される TP ファイル以外または一般大会用ライセンス以外で結果をアップロードした場合、JTA ランキングへの反映はできない

3. 開催

①「承認（仮）」となった大会は、申請および要項の内容通りに大会を開催する

②やむを得ない事情により申請内容に変更が生じた場合は、国内大会委員会 一般大会専門部へ申し出る
→内容によって、変更の承認または承認取消となる

◆オープン大会

オンラインウィズドロー締切後に送付される、トーナメントプランナーを用いて大会を運営

◆クローズド大会

大会運営にトーナメントプランナーを用いることは強制ではないが、最終結果をトーナメントプランナ

ーおよび送付された大会ファイルを用いて、JTA プレーヤーゾーンにアップロードする

※大会要項を送付・確認せず、大会ファイルも独自に作成して結果をアップロードしたとしても、JTA ランキングには反映されない

4. 報告

①大会終了後、すみやかに JTA プレーヤーゾーンに結果をアップロード

→結果報告は正しく行うこと。OP・ドロー等も間違いがないか再度確認を

オンラインエントリーでエントリーしていない選手の、選手登録番号が間違いがないか確認

※JTA ランキングポイントは、選手登録番号に紐づくため、間違いや漏れがあるとポイントが正しく加算されない

②1週間以内に大会報告フォームから報告を行う

公式トーナメント大会報告

URL: <https://www.jta-tennis.or.jp/tournaments/tabid/637/Default.aspx>

※やむを得ない事情により、大会運営方法がルールと異なり、また事前の一般大会専門部の承認を得られる状況になかった場合は、必ず報告にその旨の説明をする

→承認できる事情と認められた場合のみ、JTA ランキングへ反映する

公益財団法人日本テニス協会
国内大会委員会 一般大会専門部